

南仏治安情報(2010年5月)

■プロヴァンス地方

1. 2010年1月～3月の犯罪統計、若干減少傾向に

ブッシュ・デュ・ローヌ県で発表された犯罪統計によると、犯罪全般は3ヶ月で41581件と前年同時期に比べ5%の減少傾向にあることが明らかになりました。車上荒らしが7%、引ったくりが4%、空き巣被害が14%といずれも減少しています。反対に暴力を伴う窃盗事件は県全体で4%増加しており、特にマルセイユ市内では7%の増加を見せています。

2. 武器を伴う強盗事件が頻発

5月には地方紙が報じたものだけで24件もの武器を伴う強盗事件が起きました。内13件はマルセイユ市内、4件はエクス市内で起こっています。これまで同様タバコ屋など小型商店が狙われていますが、観光シーズンを迎えたためかレストランでの事件も増えています。日中の犯行も多く、現場に居合わせる可能性も高いですのでご注意ください。

3. 発砲事件による傷害事件

5月中には14件の発砲事件が報じられました。グループ間抗争の末の暗殺事件の他、喧嘩が激化して撃ち合いになる事件も起きています。中には近くを通行中の3歳の男児が負傷したり、同じ店内に居合わせた客が流れ弾に当たって肩に大怪我を負う事件も見られています。

4. 個人間の中古車売買などには警戒を

インターネット上に掲載した中古車やバイクの売買情報が元で、恐喝事件に発展する類似した事件が2件起こっています。中古車の引渡しの際に、購入希望者が所有者を蹴飛ばして車に乗って逃走したり、武装した購入者2人組にピストルで脅されバイクを乗り逃げされたりしています。

■コートダジュール地方・コルシカ島

1. ニース市中心部でのスリに注意を

観光客の訪れと共に、未成年を中心としたスリの犯行も多発しています。ニース市中心部 Jean-Médecin 大通りや Musiciens 地区では、監視カメラの設置されていない路上で多くの被害が出ています。カバンはしっかり閉まるものを手で押さえて持つ、スリに狙われている可能性があることを自覚して通行するなど、改めて注意をするようにしてください。

2. 女性を狙った凶悪な引ったくり事件

5月中にはニース市内で7件の引ったくり事件が起きました。犯行時間は11時から17時と他の通行人も多い時間帯で、被害者は全て女性、特に高齢の女性が狙われまし

た。ハンドバッグを引ったくる他、暴力を振るい金のネックレスを引きちぎる事件も繰り返して起こっており、骨折など重傷を負う被害者も出ています。

3. バス運転手に対する暴力事件

5 月にはニース市や Golfe Juan 市でバス運転手に対する暴力事件が 3 件見られました。走行中は座席に座るよう注意された乗客が運転手に頭突きをしたり、他にも運転手の顔を引っかく、手に噛み付く、ハイヒールで殴るなどの暴力事件が車内で起こっています。

4. コンサートが大乱闘に発展

5 月 1 日にニースの Théâtre de Verdure で行われたラップコンサート中に、観客の中で喧嘩が始まり、会場内および屋外で百人近くによる大乱闘に発展する事件がありました。ニース Moulins 地区と Ariane 地区のライバル関係にある若者グループ間で特に喧嘩が激しく、8 人の負傷者(内 1 人は入院)を出しました。

■ミディ・ピレネー地方

1. 武器を用いた商店への強盗事件

5 月には地方紙が報じたものだけでも、トゥールーズ市および郊外で 8 件、モンペリエ市郊外で 8 件(内 3 件は Béziers 市)の強盗事件が起きました。被害はタバコ屋、パン屋など小型商店がほとんどでした。中には犯人が威嚇のために発砲した流れ弾に、パー兼タバコ屋に居合わせた客の一人が当たり死亡する事件もありました。

2. 車上荒らしが僅かな減少傾向に

2010 年 1 月から 4 月 20 日までに、トゥールーズ市内では 867 件の車上荒らしの被害届が出ており、前年同時期の 958 件に対し若干の減少傾向にありました。5 月中に地方紙が報じたものではトゥールーズ市および郊外で 10 件、モンペリエ市および郊外で 9 件の事件が起こっており、主にカーナビや CD プレーヤーなどが狙われていますが、中には座席やタイヤなども解体されて盗まれることもあるようです。

3. ディスコなどでの薬物混入事件

5 月にはトゥールーズ市のディスコ Studio1 に対し、店内で何者かによる薬物混入があった疑いで被害届が出されました。3 月に若い女性が店内で飲み物を飲んだ後記憶を失い、見知らぬ男の家で目覚めた事件、4 月には男性がディスコから帰宅した後、自宅ベランダから転落しそうになり、後の検査で血中に薬物が発見される事件がありました。店の責任者は関与を否認していますが、どこの施設でも起こりうる事件として警察では注意を促しています。

4. トールーズ市ミディ運河遊歩道を散策の際の注意

トゥールーズ市内を 6km に渡り通っているミディ運河脇の遊歩道は、サイクリングやインラインスケート、ジョギングをする市民で賑わっていますが、危険な運転をする利用者との接触事故や、人気の少ない時間の暴力事件、自転車をパンクさせるために道路に釘をまくなどの迷惑行為も後を絶たないようです。ご利用の際は十分に注意をするようにしてください。

以上の治安情報は、当地地方紙等から得られた情報に基づくものです。